



CR4.5-1S

常時微動測定用

地表用受振器（1秒計）
MICROTREMOR METER (1-SEC)

特 徴

1. 水平2方向と上下方向の3成分を小型ケースに内蔵

移動測定を考えた機動性のある器材であることは、現場で使用する上で重要なことです。この受振器は、ダイヤフラム型のバネを使った振子からなる小型のピックアップ・エレメントを使用し、外形を小型軽量にしました。

2. 取り扱いやすい構造

現場用の計測機器は、どのような環境にあっても、耐久性のある取り扱い易さが必要です。受振器のエレメントに固有周波数4.5 Hzのものを採用し、電氣的に固有周波数を1 Hz（固有周期1秒）に調整する方法を採用することにより、丈夫であることのほかに設置などでの取り扱いを容易にしています。これにより、運搬等に伴う破損を大幅に減少させ、測定作業を能率的に進めることができます。

3. 防滴構造による環境対応の向上

設置は、ケース上部の水準器により受振器の水平調整を行うだけです。振り子の微調整などは不要です。ケースは防滴構造になっているため、雨そのほかコンディションの悪い地盤などでも使用できます。（ただし、収録装置と接続するケーブル端部のコネクタは防滴構造ではないため、防水処置が必要です。また、受振器が直接雨滴に打たれることは振動ノイズの原因となりますので、直接雨滴が受振器に当たらないようにして下さい。）

主な仕様

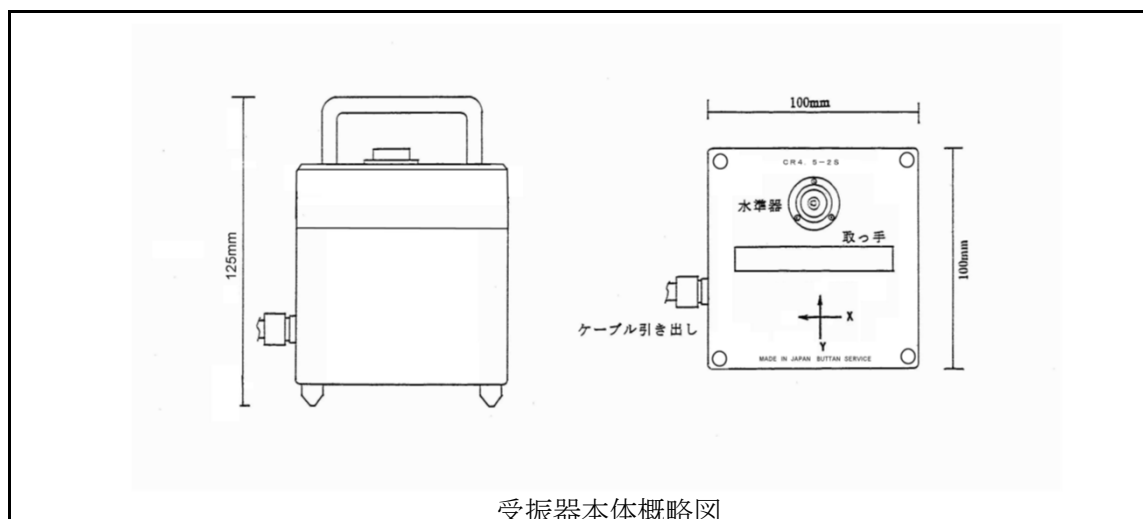
入	力	成分	数	:	3成分(水平方向2, 上下方向1)
振	子	固有	周期	:	1sec (コンデンサシャント・レギュレーション方式)
感			度	:	0.0338V/cm/sec
測	定	周	波数	:	1~20Hz(-3dB)
コ	イ	ル	抵抗	:	4000Ω
筐		体	材	:	アルミニウム(取っ手部分は真鍮製クロームメッキ)
寸			法	:	約W100mm × D100mm × H125mm(ただし, 突起部は除きます)
重			量	:	約1.5kg(ただし, 接続ケーブルは含みません)
そ	の		他	:	接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

特注

以下の仕様の製造が可能です

- ・信号ケーブル一体型受振器 (GEODASとの接続部を除き, 途中のコネクタを使用しないもの。固定観測向き)
- ・成分数の変更 (水平1成分または2成分型, 上下成分のみなどで外形状を小型にすることができます)
- ・出力コネクタの変更



受振器本体概略図

1. 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
2. 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
3. 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です

 株式会社 ANET

〒101-0031 東京都千代田区東神田一丁目11番2号
藤和東神田ビル 5F

TEL : 03-6845-8082 FAX : 03-6845-8070
お問い合わせ : info@anetrt.com



CR4.5-2S

常時微動測定用

地表用受振器（2秒計）
MICROTREMOR METER (2-SEC)

特 徴

1. 水平2方向と上下方向の3成分を小型ケースに内蔵

移動測定を考えた機動性のある器材であることは、現場で使用する上で重要なことです。この受振器は、ダイヤフラム型のバネを使った振子からなる小型のピックアップ・エレメントを使用し、外形を小型軽量にしました。

2. 取り扱いやすい構造

現場用の計測機器は、どのような環境にあっても、耐久性のある取り扱い易さが必要です。受振器のエレメントに固有周波数4.5 Hzのものを採用し、電氣的に固有周波数を0.5 Hz（固有周期2秒）に調整する方法を採用することにより、丈夫であることのほかに設置などでの取り扱いを容易にしています。これにより、運搬等に伴う破損を大幅に減少させ、測定作業を能率的に進めることができます。

3. 防滴構造による環境対応の向上

設置は、ケース上部の水準器により受振器の水平調整を行うだけです。振り子の微調整などは不要です。ケースは防滴構造になっているため、雨そのほかコンディションの悪い地盤などでも使用できます。（ただし、収録装置と接続するケーブル端部のコネクタは防滴構造ではないため、防水処置が必要です。また、受振器が直接雨滴に打たれることは振動ノイズの原因となりますので、直接雨滴が受振器に当たらないようにして下さい。）

主な仕様

入	力	成分	数	:	3成分(水平方向2, 上下方向1)
振	子	固有	周期	:	2sec (コンデンサシャント・レギュレーション方式)
感			度	:	1V/cm/sec (周期調整および利得用プリアンプ内蔵)
測	定	周	波	数	: 0.5~18Hz(-3dB)
コ	イ	ル	抵	抗	: 4000Ω
筐		体	材	:	アルミニウム(取っ手部分は真鍮製クロームメッキ)
寸			法	:	約W100mm × D100mm × H125mm (ただし, 突起部は除きます)
重			量	:	約1.5kg (ただし, 接続ケーブルは含みません)
そ	の		他	:	電源

受振器には電源が必要です

- ・ 外部供給式 ±6~±8V (データ収録装置GEODASから供給可能)

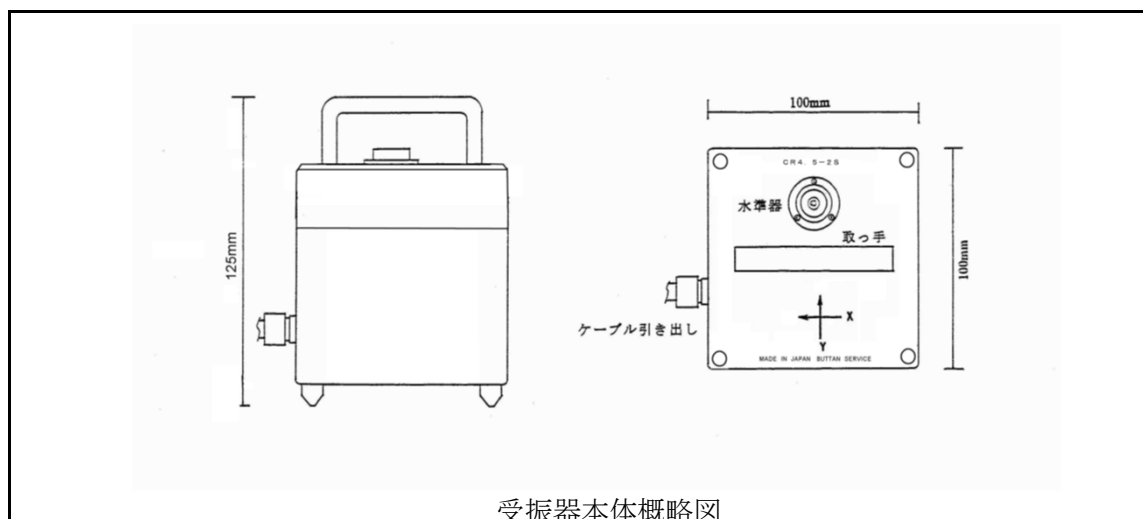
接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

特注

以下の仕様の製造が可能です

- ・ 信号ケーブル一体型受振器 (GEODASとの接続部を除き, 途中のコネクタを使用しないもの。固定観測向き)
- ・ 成分数の変更 (水平1成分または2成分型, 上下成分のみなどで外形状を小型にすることができます)
- ・ 出力コネクタの変更



受振器本体概略図

1. 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
2. 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
3. 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です

 株式会社 ANET

〒101-0031 東京都千代田区東神田一丁目11番2号
藤和東神田ビル 5F

TEL : 03-6845-8082 FAX : 03-6845-8070

お問い合わせ : info@anetrt.com



CR2-5S

常時微動測定用

地表用受振器（5秒計）
MICROTREMOR METER (5-SEC)

特 徴

1. 水平2方向と上下方向の3成分を小型ケースに内蔵

移動測定を考えた機動性のある器材であることは、現場で使用する上で重要なことです。この受振器は、ダイヤフラム型のバネを使った振子からなる小型のピックアップ・エレメントを使用し、外形を小型軽量にしました。

2. 取り扱いやすい構造

現場用の計測機器は、どのような環境にあっても、耐久性のある取り扱い易さが必要です。受振器のエレメントに固有周波数2 Hzのものを採用し、電氣的に固有周波数を0.2 Hz（固有周期5秒）に調整する方法を採用することにより、丈夫であることのほかに設置などでの取り扱いを容易にしています。これにより、運搬等に伴う破損を大幅に減少させ、測定作業を能率的に進めることができます。

3. 防滴構造による環境対応の向上

設置は、ケース上部の水準器により受振器の水平調整を行うだけです。振り子の微調整などは不要です。ケースは防滴構造になっているため、雨そのほかコンディションの悪い地盤などでも使用できます。（ただし、収録装置と接続するケーブル端部のコネクタは防滴構造ではないため、防水処置が必要です。また、受振器が直接雨滴に打たれることは振動ノイズの原因となりますので、直接雨滴が受振器に当たらないようにして下さい。）

主な仕様

入力成分数	: 3成分(水平方向2, 上下方向1)
共振固有周期	: 5sec (コンデンサシャント・レギュレーション方式)
感度	: 1V/cm/sec (プリアンプ使用し, 2秒計と同じ感度に調整)
測定周波数	: 0.2~9Hz(-3dB)
コイル抵抗	: 5470Ω
筐体	材: アルミニウム(取っ手部分は真鍮製クロームメッキ)
寸法	法: 約W160mm × D160mm × H140mm (ただし, 突起部は除きます)
重量	量: 約3.2kg (ただし, 接続ケーブルは含みません)
プリアンプ	プ: 3成分型(2秒計受振器 CR4.5-2Sと同一感度に補正する)
その他	他: 電源

受振器には電源が必要です

- ・ 外部供給式 ±6~±8V (データ収録装置GEODASから供給可能)

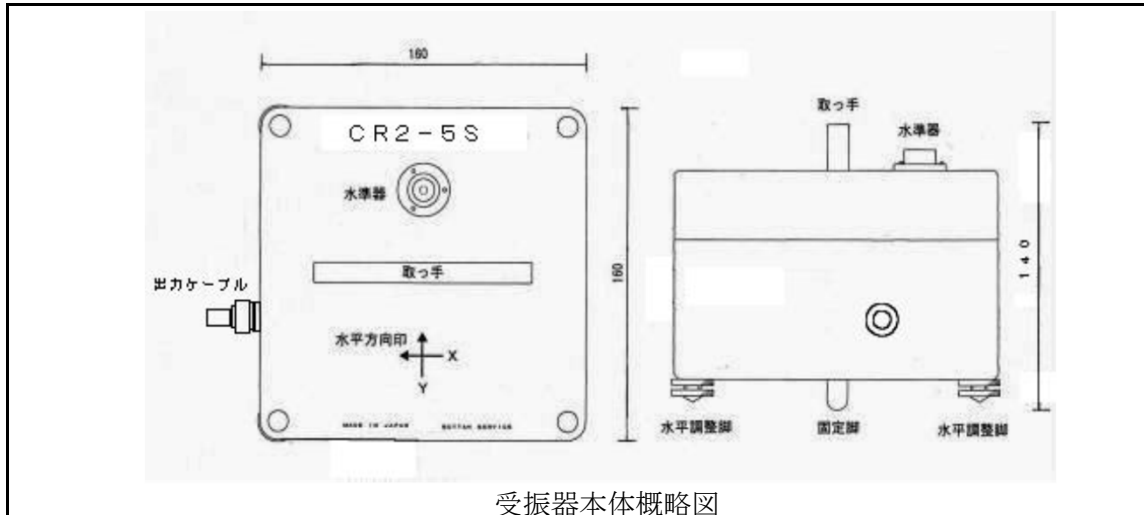
接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

特注

以下の仕様の製造が可能です

- ・ 信号ケーブル一体型受振器 (GEODASとの接続部を除き, 途中のコネクタを使用しないもの。固定観測向き)
- ・ 成分数の変更 (水平1成分または2成分型, 上下成分のみなどで外形状を小型にすることができます)
- ・ 出力コネクタの変更



受振器本体概略図

1. 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
2. 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
3. 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です

 株式会社 ANET

〒101-0031 東京都千代田区東神田一丁目11番2号
藤和東神田ビル 5F

TEL : 03-6845-8082 FAX : 03-6845-8070

お問い合わせ : info@anetrt.com



ACC-2G(JAE)

地震観測, 振動測定用
高分解能エレメント使用
地表用加速度受振器
(最大 2 G)
ACCELEROMETER (MAX. 2G)

特 徴

1. 水平 2 方向と上下方向の 3 成分を小型ケースに内蔵

加速度ピックアップ・エレメントを小型のケースに収めています。容易に観測地点を変えて地震観測を行えることから、固定観測として設置するのはもとより、余震観測などの移動観測にも威力を発揮します。低ノイズの高精度型（JAE型）エレメントを使用し、微少レベルの振動加速度から地震レベルまで測定可能です。

2. エレメントは広帯域な特性を持つ高分解能型サーボ型を使用

地震の加速度を検知するエレメントは性能の良いサーボ型を採用しています。地震による変位動を検知することによりサーボ機構が働き、振子の動きを補正する信号が発生されます。加速度の信号は、このサーボ機構から取り出されますので、小型のエレメントでありながら広帯域な周波数特性と許容振幅特性を持っています。

3. 設置のときに取り扱い易い構造

設置は、ケース上部の水準器により受振器の水平調整を行うだけです。エレメントおよび電気回路部等の特別な微調整などは不要です。ケースの接合部は防滴構造になっているため、耐環境性の面にも配慮されています。（ただし、収録装置と接続するケーブル端部のコネクタは防滴構造ではないため、防水処置が必要です。また、受振器が直接雨滴に打たれることは振動ノイズの原因となりますので、直接雨滴が受振器に当たらないようにして下さい。）

ご注意

本製品の検出エレメントは「外国為替及び外国貿易管理法」の戦略物資に該当します。輸出および外国に持ち出すときは日本政府の許可が必要です。

主な仕様

入力成分数 : 3成分(水平方向2, 上下方向1)
検出方式 : サーボ式加速度計 (高分解能エレメント, JAE型使用)
最大測定範囲 : $\pm 1 \times 10^{-6} \sim 2G$ (ただし, 上下方向は重力の関係で下側に1G分小さくなります)
測定周波数 : DC \sim 40Hz(-3dB)
最大許容加速度 : $\pm 2G$
電源 : DC \pm 15V

別途サーボ回路用が必要

別売の電源ボックスから接続ケーブルを介して供給します

(専用ケーブルは, 電源用コネクタが分岐されています)

筐体の材 : アルミニウム (取っ手部分は真鍮製クロームメッキ)
寸法の法 : 約W100mm \times D100mm \times H125mm (ただし, 突起部は除きます)
重さの量 : 約1.5kg (ただし, 接続ケーブルは含みません)
その他 : 取っ手

固定設置型では, 取っ手を付けないこともできます

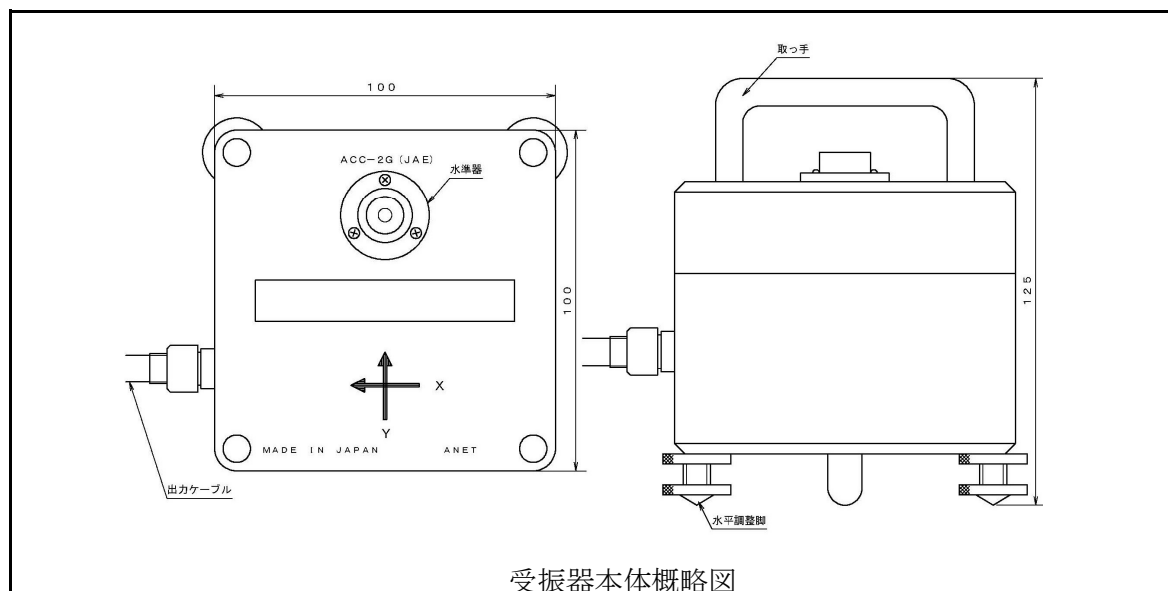
接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

特注

以下の仕様の製造が可能です

- 測定周波数は, 代表的なものを記載しています(変更可能です)
- $\pm 2G$ の他に, 4G, 8G, 15G 等の許容振幅に変えて製造可能です
- 信号ケーブル一体型受振器 (GEODASとの接続部を除き, 途中のコネクタを使用しないもの。固定観測向きです)
- 成分数の変更 (水平1成分または2成分型, 上下成分のみなどで外形状を小型にすることができます)
- 受振器固定用プレートの取り付け
- 出力コネクタの変更



受振器本体概略図

- 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
- 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
- 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です

 株式会社 ANET

〒101-0031 東京都千代田区東神田一丁目11番2号
藤和東神田ビル 5F

TEL : 03-6845-8082 FAX : 03-6845-8070

お問い合わせ : info@anetr.com



写真は、固定用板付きです

ACC-2G(TKM)

地震観測, 振動測定用
地表用加速度受振器
(最大 2 G)

ACCELEROMETER (MAX. 2G)

特 徴

1. 水平 2 方向と上下方向の 3 成分を小型ケースに内蔵

加速度ピックアップ・エレメントを小型のケースに収めています。容易に観測地点を変えて地震観測を行えることから、固定観測として設置するのはもとより、余震観測などの移動観測にも威力を発揮します。

2. エレメントは広帯域な特性を持つサーボ型を使用

地震の加速度を検知するエレメントは性能の良いサーボ型を採用しています。地震による変位動を検知することによりサーボ機構が働き、振子の動きを補正する信号が発生されます。加速度の信号は、このサーボ機構から取り出されますので、小型のエレメントでありながら広帯域な周波数特性と許容振幅特性を持っています。

3. 設置のときに取り扱い易い構造

設置は、ケース上部の水準器により受振器の水平調整を行うだけです。エレメントおよび電気回路部等の特別な微調整などは不要です。ケースの接合部は防滴構造になっているため、耐環境性の面にも配慮されています。(ただし、収録装置と接続するケーブル端部のコネクタは防滴構造ではないため、防水処置が必要です。また、受振器が直接雨滴に打たれることは振動ノイズの原因となりますので、直接雨滴が受振器に当たらないようにして下さい。)

ご注意

本製品の検出エレメントは「外国為替及び外国貿易管理法」の戦略物資に該当します。輸出および外国に持ち出すときは日本政府の許可が必要です。

主な仕様

入力成分数 : 3成分(水平方向2, 上下方向1)
検出方式 : サーボ式加速度計 (一般計測用エレメント, TMK型使用)
最大測定範囲 : $\pm 5 \times 10^{-6} \sim 2G$ (ただし, 上下方向は重力の関係で下側に1G分小さくなります)
測定周波数 : DC \sim 40Hz (-3dB)
最大許容加速度 : $\pm 2G$
電源 : DC \pm 15V

別途サーボ回路用が必要

別売の電源ボックスから接続ケーブルを介して供給します

(専用ケーブルは, 電源用コネクタが分岐されています)

筐体の材質 : アルミニウム (取っ手部分は真鍮製クロームメッキ)
寸法 : 約W100mm \times D100mm \times H125mm (ただし, 突起部は除きます)
重量 : 約1.5kg (ただし, 接続ケーブルは含みません)
その他 : 取っ手

固定設置型では, 取っ手を付けないこともできます

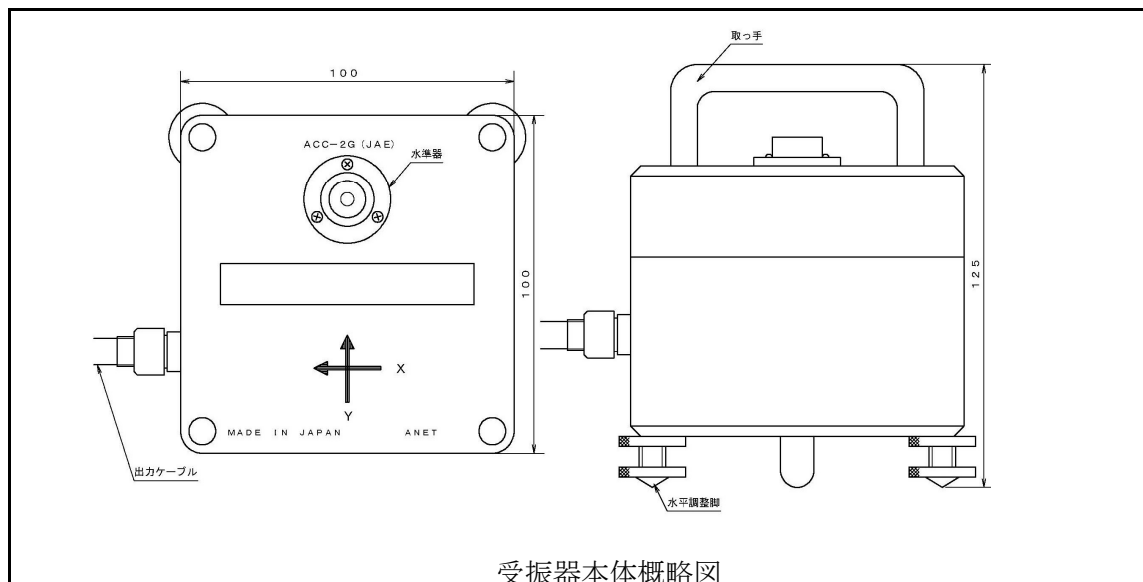
接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

特注

以下の仕様の製造が可能です

- ・ 測定周波数は, 代表的なものを記載しています (変更可能です)
- ・ $\pm 2G$ の他に, 4G等の許容振幅に変えて製造可能です
- ・ 信号ケーブル一体型受振器 (GEODASとの接続部を除き, 途中のコネクタを使用しないもの。固定観測向きです)
- ・ 成分数の変更 (水平1成分または2成分型, 上下成分のみなどで外形状を小型にすることができます)
- ・ 受振器固定用プレートの取り付け
- ・ 出力コネクタの変更



受振器本体概略図

1. 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
2. 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
3. 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です

 株式会社 ANET

〒101-0031 東京都千代田区東神田一丁目11番2号
藤和東神田ビル 5F

TEL : 03-6845-8082 FAX : 03-6845-8070

お問い合わせ : info@anetrt.com